

# 平仮名／漢字の使い分け等

## 1. 漢字表記とする主な例

	平仮名		漢字
ア行	(例を)あげる	→	(例を)挙げる
	あてはめる	→	当て嵌める
	あらかじめ	→	予め
	あらわす	→	表す
	あらわれる	→	現れる
	(～が)ある	→	(～が)有る
	あるいは	→	或いは
	ある人が～	→	或る人が～
	いく	→	行く
	いずれ(も)	→	何れ(も)
	いただく	→	頂く
	いま	→	今
	いわゆる	→	所謂
	うまい	→	巧い、上手い
	うる、(～し)うる	→	得る、(～し)得る
	える、(～し)える	→	得る、(～し)得る
	おおむね	→	概ね
	おおよそ	→	大凡
	おこなう	→	行う
	およそ	→	凡そ
および	→	及び	
カ行	かつ	→	且つ
	かつて	→	嘗て
	きたす	→	来す
	切り替える	→	切り換える
	(～し)きる	→	(～し)切る
	ください	→	下さい
	こえる	→	超える
	こえる	→	越える
	(～の)こと	→	(～の)事
	(～の)ごとく	→	(～の)如く
	ことに	→	殊に
	ことのほか	→	殊の外
	ことにする	→	異にする
サ行	さしずめ	→	差詰め
	さまざまな	→	様々な
	さらす	→	曝す
	さらに	→	更に
	したがって	→	従って
	(～し)やすい	→	(～し)易い
	しれない	→	知れない
	すなわち	→	即ち
	せいぜい	→	精精

タ行	たくさん	→	沢山
	ただし	→	但し
	たとえば	→	例えば
	たどる	→	辿る
	たまたま	→	偶々
	(~の)ため		(~の)為
	近づく	→	近づく
	ちなみに	→	因みに
	つながる	→	繋がる
	できる	→	出来る
	(~の)とおり	→	(~の)通り
	(~の)とき	→	(~の)時
	(~の)ところ	→	(~の)所
	ところが、	→	所が、
	(~と)ともに	→	(~と)共に
とりわけ	→	取り分け	
ナ行	(事象)がない		(事象)が無い
	(~が)なくなる	→	(~が)無くなる
	なかんずく	→	就中
	なぜ	→	何故
	なにゆえ	→	何故
	ならびに	→	並びに
	(~から)なる	→	(~から)成る
	(~と)なる	→	(~と)成る
	(~し)にくい	→	(~し)難しい
ハ行	(~の)ばあい	→	(~の)場合
	(~の)はず	→	(~の)筈
	はなはだ	→	甚だ
	(~の)ほうが	→	(~の)方が
	(~の)ほか	→	(~の)他
	ほとんど	→	殆ど
マ行	まさに	→	正に
	ますます	→	益々
	まず	→	先ず
	また	→	又
	まで	→	迄 ①
	まんざら	→	満更
	みなす	→	見做す
	みる、みられる	→	見る、見られる
	むろん	→	無論
	もしくは	→	若しくは
	もちろん	→	勿論
	(~を)もつ	→	(~を)持つ ②
	もつとも	→	最も
	もつとも	→	尤も ③
	もっぱら	→	専ら
	(~を)もとに	→	(~を)元に
もともと	→	元元	
	(~し)やすい	→	(~し)易い

ヤ行	(~の)ゆえん	→	(~の)所以
	(~して)よい	→	(~して)良い
	(~の)ように	→	(~の)様に
	(~と)よばれ	→	(~と)呼ばれ
ラ行			
ワ行	わが国	→	我が国
	わかる	→	分かる
	わけ	→	訳
	わたる	→	渡る

- 注釈
- ①次に漢字が続く場合は平仮名とする
  - ②化学では所有、存在などへの言い換えが適当
  - ③道理である。そうは言ってもの意味

## 2. 平仮名表記とする主な例

(~の)内、	→	(~の)うち、
毎に	→	ごとに
然し	→	しかし
然るに	→	しかるに
(~)し無い	→	(~)しない
(~では)無い	→	(~では)ない
尚、	→	なお、
(~を)持つ	→	(~を)もつ
良く(~する)	→	よく(~する) ①
(~に)依る	→	(~に)よる ②
(~に)拠る	→	
(~に)因る	→	
(~に)由る	→	

- 注釈
- ①しばしば~する意
  - ②正確な使い分けが難しい為

## 3. その他

蛋白(質)	→	タンパク質
たんぱく(質)	→	
タンパク	→	
除タンパク質	→	除タンパク
バッファ(-)	→	緩衝液
充てん(剤)	→	充填(剤)
充填(剤)	→	
充分	→	

(2022年6月22日 文責:中村 洋)